

取扱説明書	計装用プラグイン形変換器 M・UNIT シリーズ
	電空変換器
	VP

◆◆◆◆◆

このたびは、エム・システム技研の製品をお買い上げいただき誠にありがとうございます。本器をご使用いただく前に、下記事項をご確認下さい。

◆◆◆◆◆

概要

主な機能と特長

計装用統一信号を空気圧信号に変換 単体取付形
フィードバック回路に半導体圧力センサを使用して、高分解能および取付姿勢による誤差極小 密着取付可能

アプリケーション例

PID 調節計の DC 4 ~ 20 mA 出力を空気圧信号に変換 電流信号を空気圧出力に変換して空気式表示計器に入力

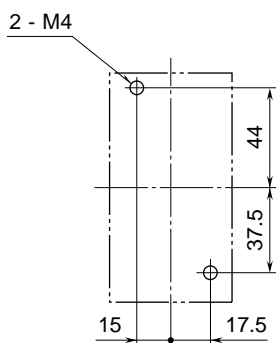
設置

設置には次のような場所をお選び下さい。

- 屋内で、周囲温度が -5 ~ +60 の場所
 - 湿度が 30 ~ 90 %RH で、結露しない場所
 - 雨や水のかからない場所
 - 腐食性ガス、粉塵や振動のない場所
- 取付は、壁取付が行えます。

取付は下図の要領で行って下さい。

取付寸法図 (単位: mm)

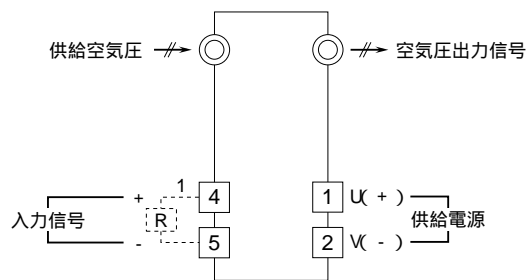


・密着取付可能

接続

各端子の接続は下図の要領で行って下さい。

端子接続図



1、電流入力時は入力抵抗器 (R) が付きます。

調整

弊社では入力に対して基準精度内に調整して出荷しております。

空気圧出力信号を校正するときは次の要領で行って下さい。

模擬入力信号を 0 % 相当値に設定し、ZERO で出力を 0 % に合わせます。

模擬入力信号を 100 % 相当値に設定し、SPAN で出力を 100 % に合わせます。

再び、模擬入力信号を 0 % 相当値に設定し、ゼロ出力を確認して下さい。

ゼロ出力がずれているときは、~ の操作を繰返して下さい。

供給空気

乾燥した清浄な(カーボンなど異物のない)空気を供給して下さい。カーボンなど微小な異物が混入する恐れがある場合は、ろ過度 0.01 μm 以下のエアフィルタを使用して下さい。

配管

VP の空気接続口は、Rc 1/4 または 1/4 NPT めねじとなっています。

締付は 12 N・m 以下のトルクで行って下さい。

配管が終了しましたら空気漏れのないことを確認して下さい。漏れは誤差の原因になります。

点 検

端子接続図に従って結線がされていますか。

供給電源の電圧は正常ですか。

端子番号 - 間をテストの電圧レンジで測定して下さい。

入力信号は正常ですか。

入力端子 +、- 間に正常な電圧が現れているかテストの電圧レンジで測定して下さい。

出力信号は正常ですか。

供給空気圧は正常ですか。

配管接続口に漏れはありませんか。

注) VP内部のパイロットバルブおよびノイズフラップのノズルで少量の(定常時6 Nl / min)の空気を消費(大気へ放出)しています。この消費による漏れ音が発生しても機器は正常です。

雷対策

雷による誘導サージ対策のため弊社では、電子機器専用避雷器<エム・レスタシリーズ>をご用意致しております。併せてご利用下さい。

保 証

本器は、厳密な社内検査を経て出荷されておりますが、万一製造上の不備による故障、または輸送中の事故、出荷後3年以内正常な使用状態における故障の際は、ご返送いただければ交換品を発送します。